



## 第Ⅱステージの合い言葉は「挑戦」

校長 江渡 準 悦

今年の夏は豪雨と猛暑が繰り返し起こり、特に、津軽地方は長期間にわたり大雨に見舞われ甚大な被害を被りました。もし、保護者や地域の皆様のご家族やご親戚の方々の中に、被害に遭われた方々がいらっしやいましたら、心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を心より願っております。

夏休みが終わり10日が経ちました。子どもたちが、夏休み中に大きな事故に遭うこともなく、スマホやゲーム機のSNS機能を使ったネット上のトラブルの報告もなく、たいへん安堵している所です。保護者の方々のご協力に感謝いたします。

さて、9月～10月の学校経営や学年・学級経営は第Ⅱステージに入ります。この期間のキーワードは、「挑戦」です。子どもたちには次回の全校集会で詳しく説明する予定ですが、下記の点を参考に、ご家庭でも子どもたちに意識させていただければと思います。

### 【挑戦】⇒ めあてをもってチャレンジする

ア) 自分が立てた目標(なりたい自分)を達成するよう、粘り強くチャレンジする。

イ) 自分から進んでがんばる。

ウ) 自己肯定感(※)を高める。

(※)自己肯定感とは

- ・肯定的な側面、そして否定的な側面も含めて、ありのままの今の自分を受け入れる感情
- ・自分を認める、自分を好きになる、つまり、ありのままの自分を認めること



子どもたちの普段の学習や生活の様子、そして、様々な場面で書く作文などの内容を見ていると、目標を持って日々過ごしている児童もいれば、「やりたいことがない」「頑張りたいことが見つからない」といった児童も見受けられます。でも、上記のア)・イ)・ウ)を日々意識して過ごし、夢や目標を探すことを諦めなければ、どの子にもいずれしたいことが見つかると思っています。

お子さんが、今、何を目標にして、どのように取り組んでいるのか、時々聞いてあげてください。「がんばっているね。」の一言が、子どもたちの大きな励みになります。

## お知らせ

大相撲界で活躍されている錦富士関のことをご存じでしょうか。本校の2008年度卒業生です。先場所は10勝5敗の好成績と合わせて、敢闘賞を受賞されました。ご縁があつてメールのやり取りしておりましたが、なんと錦富士関のお母様を通して、写真の柄の反物や手形の色紙などを頂戴しました。

錦富士関のご活躍や小学校時代の様子については、次回の全校集会や学校だよりでお伝えいたします。コロナ感染症の状況が収まったあかつきには、本校を訪ねてくださるとのことでした。卒業生の凱旋が、今から楽しみです。9/11(日)からの九月場所もぜひ応援しましょう。



日本相撲協会HPより転載

## 夏休みの思い出とこれからのめあて

児童の作文の概略を載せています。

### ○1 学年 松本 時和 さん

夏休みの思い出は、家族といとこで海に行ったことです。かにをつかまえるとき、かにがはさみでおどかしてきたけど、つかまえることができました。

めあては、係の仕事をしっかりやることと、数字や文字をきれいに書くことです。

### ○2 学年 飯田 遥 さん

夏休みは家族でキャンプに行きました。バーベキューをしながら、だんだん暗くなってきた空を見上げてみると、数え切れないくらいの星があつてきれいでした。

めあては、算数の計算で頭の中ですらすら計算できるようになりたいです。九九もはやく全部覚えたいです。

### ○3 学年 石倉 彩珠 さん

夏休みは花火大会に行きました。近くまで見に行ったら、家で見るよりも迫力があつてとても楽しかったです。

めあては、たくさん勉強して、授業中にたくさん発表できるようになりたいです。夏休みもたくさんの友達と身体を動かして遊びたいです。「杉の子チャレンジ」の目標も全部守ることができるようになりたいです。

### ○4 学年 氣仙 和輝 さん

夏休みはむつ市の海に行って、貝がらを拾ったり、海で遊んだりして楽しかったです。家族でバーベキューをしたことも楽しかったです。

めあては、テストでたくさん100点を取ることです。そのために、ドリルや自学勉強にたくさん挑戦したいと思います。夏休みにあまりできなかった家の手伝いも頑張りたいです。

### ○5 学年 鈴木 悠 さん

夏休みはとにかく野球をいっぱいしました。試合のある日は、朝5時に起きて準備をして臨みました。試合は大差で負けてしまったので、もっともっと練習していこうと決めました。

めあては、宿泊学習では、自分の仕事を終えたら友達を手伝ったり、相手の気持ちを考えるなど、思いやりの心をもって行動したいです。廊下歩行では、年下の学年の子や友達にぶつからないように気を付け、高学年としての手本を示したいです。

### ○6 学年 仁和 姫華 さん

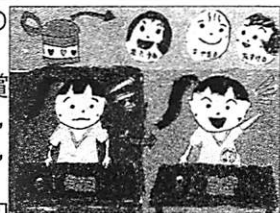
夏休みは、南部町にあるバーデパークで泳いだり、ボール遊びをしたりして家族で楽しく過ごしました。バーベキューには姉の友達も参加してくれたので、楽しくできました。

めあては、中学校へ向けて先生の話をよく聞いたり、ノートをしっかりとって、テストでいい点数を取れるように頑張りたいです。また、6年生になったら仲よくなれる子が多くなってきたので、友達関係も広げていきたいです。

## 大村さん 文部科学大臣賞受賞

【勇気のシール缶づめ】

4 学年の大村暖乃さんが、「第44回未来の科学の夢絵画展」において右の『勇気のシール缶づめ』で文部科学大臣賞を受賞し、今夏東京都での授賞式に出席してきました。大村さんは、受賞する際、受賞者を代表して答辞を述べる際もたいへん立派で、堂々とした態度でした。



この作品に込めた大村さんの思いも、表彰式に参加した多くの方々の心を打ちました。一部紹介します。

「このシールは、貼るだけで頭がよくなるとか、足が速くなるといったアイテムではありません。このアイテムは、『自分の中にある勇気を膨らませ、自信をもってチャレンジすることを後押しするもの』です。このシールがあれば、みんながしあわせを感じ、素晴らしい世の中になると思います。」といった内容でした。こんな「勇気のシール」があつたら素敵ですね。